

『子どもの育ち・こころの発達に寄り添う、専門家・講師として』

◆ 対象者 こころの発達アテンド講座 ベーシックコース修了者を対象としています。

◆ 受講修了により、認定試験の受験資格が得られます

こころの発達アテンド
養成講座
アドバンスコース

このプログラムは、こころの発達アテンドベーシックコースの内容を講義出来る講師を養成するためのものですが、子どもの発達や支援について、理論的な背景をもとに詳しい解説やケース検討も行いながら、子どもの発達に関する様々な質問に対応出来るための応用力を養います。

コース価格

60,500円

(テキスト代・税込)

【初日】

10:00～11:30	基礎理論① (90分)	・脳の機能と発達について、最新の研究からわかったこと ・学びと発達を脳機能モデルで考える ・発達障害の脳機能やその支援を脳機能モデルで考える
	脳と発達の科学 II	
12:20～13:50	基礎理論② (90分)	・子ども虐待の子どもへの影響と支援を考える ・自己肯定感への支援の実際 ・思春期危機の予防と対応
	子どもの発達心理学 II	
14:00～15:30	基礎理論③ (90分)	・行動とは何か デッドマンテストとIBS0テスト ・ABC分析の実践 ・なぜ体罰やパワーコントロールがダメなのか
	子どもの行動支援学 II	
15:40～16:40	演習① (60分)	・行動支援の必要性和方法 よい行動を増やしよくない行動を減らす ・ケース検討演習 情報の収集から見立て、目標設定への流れの理解
	子どもの行動支援学演習	

【2日目】

9:30～10:00	実践理論① (30分)	・こころの発達アテンド講座の意図とカリキュラム構成 ・啓発の重要性と伝えることによる知識の定着 ・プレゼンテーションの技術
	こころの発達アテンド学	
10:10～11:40	実践理論② (90分)	・子どもの教育や支援に関する法律や制度の理解 障害者権利条約、障害者差別解消法、発達障害者支援法、特別支援教育、インクルーシブ教育、ICF、合理的配慮 ・ICFの考え方で障害を捉え、合理的配慮を考える
	子どもの社会支援学	
12:30～13:30	演習② (60分)	・脳機能モデルで障害を捉え、合理的配慮を考える ・事例演習 ICFと脳機能モデルで障害を捉え、具体的支援を考える
	子どもの社会支援学演習	
13:40～15:00	演習③ (80分)	・相談支援の方法（その役割と限界） ・相談支援スキル演習（何を聞くのか、どう対応するのか） ・相談内容の視覚化
	こころの相談支援学演習	
15:10～16:20	演習④ (80分)	・プレゼンテーションスキルの演習 ・エピソードの挿入の価値 ・プレゼンテーションの発表 講評
	こころの発達アテンド演習	
16:25～16:40	修了式	修了証書の授与、諸連絡

